SEA&SEA

09106

LX-24HID

取扱説明書

この度はシーアンドシー製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。お読みいただいた後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、人や製品への危害や損害を未然に防止するための重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから製品を正しく安全にお使いください。

⚠危険　取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が高いと想定されます。

⚠警告　取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

⚠注意　取り扱いを誤った場合、ケガを負う可能性および物的損害の発生が想定されます。また、製品の品質・信頼性が損なわれる可能性が想定されます。

⚠危険

- 本製品を分解・加工改造（ハンダ付けなど）・加熱・火中投入などをしないこと。火災や感電、発火・発煙の恐れがあります。分解・加工・改造品の浸水・破損・故障等の保証はいたしかねます。修理や内部の点検は、ご購入の販売店にご相談ください。

⚠警告

- メインボディと電池ユニットを取りはずす際、および充電コネクターキャップを開ける際は、人体に向けないこと。バッテリーの発熱などが原因で本体内部が高圧になると、電池ユニットや充電コネクターキャップが勢いよくはずれることがあり、ケガの原因になります。
- 内部に水や異物を入れないこと。火災や感電の原因となります。本製品は防水構造になっていますが、何らかの原因で内部に水が入ったときは、すぐにスイッチを切り、使用を中止してください。
- 可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在する恐れがある場所では使用しないこと。引火・爆発の原因になります。
- ライトの発光部を床や机などにふせて発光させないこと。発熱や火災の原因になります。
- ライトの点灯後、発光部に触らないこと。ヤケドの原因になります。
- 自動車内の運転者に向けて点灯させないこと。運転不能になり、事故を起こす原因になります。
- 自動車など、乗り物を運転しながら使用しないこと。事故を起こす原因になります。
- 陸上でご使用の場合、不安定な状態で使用しないこと。転落すると、死亡や大ケガの原因になります。
- 陸上でご使用の場合、傾いたところなど、不安定な場所に置かないこと。落下すると、ケガや製品の故障の原因になります。
- 本製品を乳幼児の手の届くところに置かないこと。付属品や小さな部品などを誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

⚠注意

- ご使用の前に必ず本製品の取扱説明書をよく読んでからお使いください。
- 煙が出たり、変な音やにおいがするときは、ただちに使用を中止し、ご購入の販売店にご相談ください。
- 万一、浸水が起きた場合は、ただちに電源を切り、すぐに使用を中止してください。
- 浸水しているときは内部の圧力が高くなっていることがあります。、電池ユニットや充電コネクターキャップをはずすときに水が吹き出したり、電池ユニットや充電コネクターキャップが跳ね上がったりすることがありますのでご注意ください。ケガの原因になります。
- 電池ユニットや充電コネクターキャップの取り付け・取りはずしは、火の気のない場所でおこなってください。
- 本製品は気密構造となっておりますので、密閉した状態で航空機などで運搬した場合、内外の気圧差が生じることがあります。本体を密閉しない状態（充電コネクターキャップをゆるめるなど）で運搬してください。
- 水しぶきのかかるところ、湿気の多いところ、海岸など砂のつきやすいところでは、メインボディと電池ユニット、および充電コネクターキャップの取り付け・取りはずしをおこなわないでください。水滴落下・浸水などにより故障の原因となります。
- 強い電波や磁気の発生する場所では正常に動作しなくなることがありますのでご注意ください。
- 飛行機内や病院内で使用するときは、航空会社・病院の指示に従ってください。本製品が出す電磁波などにより、計器に影響を及ぼす恐れがあります。
- 本製品を布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもって本体の変形や火災の原因となることがあります。
- ライトを人（特に乳幼児）の目の前に近づけて使用しないでください。目の近くで点灯させると、視力障害を起こす危険があります。特に乳幼児を撮影するときは、1m以上離れてください。
- 使用中の本製品に長時間ふれないでください。温度が相当上がることがありますので、長時間皮膚がふれたままになっていると、ヤケドの原因となることがあります。
- 本製品を落としたり、振りまわしたり、撮影器材を持ったままボートから海に飛び込んだり、機材を海に投げ込むなど、強い衝撃を与えないでください。思わぬケガや破損・故障の原因になります。
- ライト・アクセサリー類は確実に固定し、落下・紛失などにご注意ください。また、必要以上に曲げたり、力を加えたりしないでください。思わぬケガや破損・故障の原因になります。
- 本製品および取り付けたアクセサリーなどを持ってハウジングを持ち上げたり、運ばないでください。落下・破損など、思わぬケガや故障の原因になります。持ち運ぶ際はハウジング本体やハウジングのグリップなどをお持ちください。
- 本製品の上に重いものを置いたり、乗ったりしないでください。重量で本体が変形して内部部品が破損すると、火災・感電・故障の恐れがあります。また、浸水の原因にもなります。
- ご使用後は、防水されている状態で、必ず真水で洗ってください。（詳しくは「お手入れと保管上のご注意」をご覧ください。）
- 薬品・化粧品、シンナーなどの石油系溶剤・台所用中性洗剤などは、変形や損傷の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
- 高温になるところに放置しないでください。特に炎天下や真夏の車内、車のトランクの中は非常に高温になりますので絶対に放置しないでください。本製品はプラスチックを一部使用しておりますので、熱で変形し内部部品が破損すると、火災・感電・故障などの恐れがあります。また、高温となる環境下に製品を密閉した状態で放置しますと、内部の圧力が上がり、本体の変形や反り等が生じて浸水の原因となったり、結露を生じる場合があります。
- 水に濡れたところや湿気の多い場所で本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- ナフタリンや樟脳の入った場所や、実験室のような薬品を扱う場所では保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- 万一、本製品の不具合により撮影できなかった場合でも、撮影内容および撮影のための諸費用などの補償については容赦ください。
- 本製品のご使用上において、万一、お客様のお取り扱い上の不注意により破損・損傷などが生じた際のカメラ・レンズ、その他のアクセサリー等の交換・補償はいたしかねます。
- 本書の記載内容の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 仕様および外観などは予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

電池ユニットの使用上のご注意

⚠危険

- 電池ユニットを火中に投入したり、加熱しないこと。
- 電池ユニットに直接ハンダ付けしないこと。
- 電池ユニットを分解・改造しないこと。発熱・発火したり、強アルカリ性の液が飛散して危険です。
- 電池ユニットの金属端子部分に導電性の金属物（針金やネックレス・ヘアピンなど）を接触させないこと。また、金属物と一緒に持ち運んだり、保管しないこと。電池ユニットの液もれ・発熱・発火・破裂などにつながる恐れがあります。
- 充電は、専用充電器を使用して、指定の充電条件を守ること。他の充電器を使用した場合は、電池ユニットを液もれ・発熱・破裂させる原因になります。
- 電池ユニットの液もれが発生した場合は、すぐに火気より遠ざけること。もれた液や気体に引火して、発火・破裂の恐れがあります。
- 万一、電池ユニットの液もれが発生し、液が皮膚や衣服についた場合は、すぐに水でよく洗い流すこと。皮膚に障害を起こすことがあります。液が目に入ったときは失明の恐れがありますので、目をこすらずにきれいな水で洗い、ただちに医師にご相談ください。

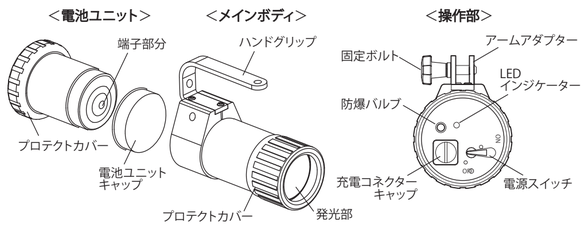
⚠警告

- 電池ユニットをメインボディに取り付けずに単体で海水等につけたり、電池ユニットの端子部分を濡らさないこと。電池ユニットを発熱させたり、端子等のサビの原因になります。
- 充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電をやめること。電池ユニットを液もれ・発熱・破裂させる原因になります。
- 電池ユニットが液もれしたり、変色・変形、その他従来と異なる場合は使用しないこと。異常と感じたときは、すぐに使用を中止し、ご購入の販売店にご相談ください。
- 電池ユニットを直射日光の当たるところや炎天下の車内、ストーブの前面などの高温の場所で使用・放置しないこと。電池ユニットの液もれ・発熱・性能低下・寿命短縮の原因になります。

⚠注意

- ご使用の前に必ず電池ユニットおよび充電器の取扱説明書をよくお読みください。
- 電池ユニットを使用しないときは、メインボディから取りはずし、端子部分に電池ユニットキャップを取り付けて保管してください。
- 一般的な特性として、使用を繰り返すことにより、少しずつ内部のバッテリーの容量が少なくなっていきます。ご使用の前に必ず充電してください。
- 電池ユニットは消耗品です。充電後、ライトの点灯時間が約80分以下になった場合には、寿命近くとなっていますので新しい電池ユニットをご購入ください。
- 長期間保管した電池ユニットを再充電した場合、点灯時間が短くなることがあります。その場合は、2～3回程度充電・放電（ライト点灯）を繰り返してからご使用ください。
- ご使用の前に必ずOリングのメンテナンスをおこなってください。
- 電池ユニットに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 電池ユニットの使用（放電）は、必ず0～40℃の温度範囲でおこなってください。
- 電池ユニットの充電は、必ず10～30℃の温度範囲でおこなってください。
- 電池ユニットを長期間ご使用にならない場合は、満充電状態で保管してください。
- 電池ユニットを冷たいまま、または低温の戸外（0℃以下）で充電しないでください。電池ユニットの液もれ・性能低下・寿命短縮の原因になります。
- 電池ユニットおよびメインボディの端子部分が汚れると、機器との接触が悪くなり、電源が切れたり、充電されないなどの問題が起こります。乾いた布などで端子部分を拭き、きれいにしてからご使用ください。
- ご使用後は、必ず電源スイッチを切ってください。液もれの原因になります。
- 電池ユニットをメインボディに接続せず、単体のまま充電する場合は、端子部分に電池ユニットキャップを取り付けて充電してください。

各部の名称



本体の組み立て

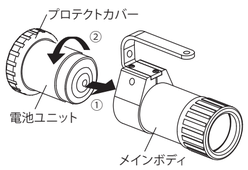
メインボディに電池ユニットを取り付ける

1 電池ユニットから電池ユニットキャップを取りはずし、Oリングをチェックする

- 赤いOリング（2本）にキズやゴミ等がないことを確認してください。

2 メインボディに電池ユニットをまっすぐ合わせ①、時計方向に止まるまでまわす②

- プロテクトカバー部分を持ってまわさないでください。



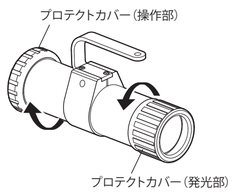
電池ユニットを取りはずす

1 本体部分をしっかりと握り、反時計方向にまわす

- プロテクトカバー部分を持ってまわさないでください。
- 取りはずした電池ユニットは、端子部分に電池ユニットキャップを取り付けて保管してください。

⚠注意

プロテクトカバー部分（操作部および発光部）を持って本体の取り付け・取りはずしをおこなうと、操作面および発光面がゆるみ、浸水の原因となる恐れがあります。

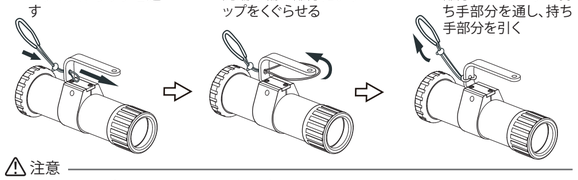


ハンドストラップの取り付け

1 ハンドグリップの穴にハンドストラップを通す

2 穴に通したストラップ先端の輪の部分にグリップをくぐらせる

3 ストラップ先端の輪の部分にストラップの持ち手部分を通し、持ち手部分を引く



⚠注意

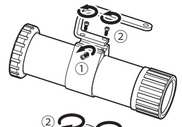
- ハンドストラップを引き、確実にハンドグリップに装着されていることを確認してください。
- ハンドストラップを持って持ち運ばないでください。移動の際はハンドグリップをお持ちください。

アームアダプターの取り付け

ハンドグリップを付属のアームアダプターに交換することで、本製品をシーアーム等に装着することができます。

＜ハンドグリップを取りはずす＞

付属の六角レンチを使い、①のネジを反時計方向にまわしてゆるめてから、②のネジ（2本）を反時計方向にまわして取りはずす



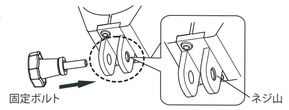
＜アームアダプターを取り付ける＞

付属のアームアダプターをセットし、②のネジ（2本）を時計方向にまわしてしっかりと締め、最後に①のネジを時計方向にまわして締める

- ガタやゆるみがないことを確認してください。

⚠注意

- 固定ボルトを取り付ける際は、ネジ山のないボルト穴側からネジ山のあるボルト穴側へ固定ボルトを差し込んでください。逆方向から差し込むと、アーム等への固定ができません。



使用方法

電池ユニットの充電

- **ご購入後、最初にご使用になるときは、2～3回程度充電・放電（ライト点灯）を繰り返してからご使用ください。**
- **ご使用の前後に必ず充電してください。**
- **ご使用後は、バッテリーの劣化を防ぐため満充電の状態で保管してください。保管中は自己放電によりバッテリーの容量が低下します。満充電にしてからの保管期間が45日以上経過しましたら再度充電し、常に満充電の状態で保管してください。**
- **電池ユニットは消耗品です。お買い上げいただいてから1年間たちましたら、もしくは充電後のライトの点灯時間が約80分以下になった場合は、新しい電池ユニット（LX-24HID用電池ユニット：57107）をお買い求めになり、交換してください。**

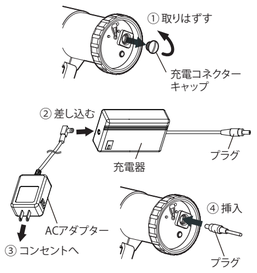
1 コイン等で充電コネクターキャップを反時計方向にまわして取りはずす①

- 充電コネクター内部に水滴が残っている場合は、必ず水滴を取り除いてください。

2 ACアダプターを充電器へ奥までしっかりと差し込み接続する②

3 最初にACアダプターをコンセントに差し込み③、その後充電器のプラグを充電コネクターへ挿入する④

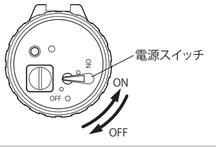
- 充電器のランプが緑色から赤色に点灯し、充電を開始します。
- 充電器のランプが再び緑色になりましたら充電完了です。プラグをはずし、充電コネクターキャップの赤いOリング（2本）をチェックしてからキャップを取り付けてください。



⚠注意

- 必ず付属の充電器（LX-24HID用充電器：57106）をご使用ください。
- 充電を開始する前に、必ずライト本体の電源が切れている（電源スイッチがOFFになっている）ことを確認してください。電源が入ったままの状態（電源スイッチがON）では充電できません。また、電源が入ったままの状態で充電器のプラグを抜き差しすると、故障など思わぬトラブルの原因になります。
- 充電器のプラグを電池ユニットのコネクターに挿入したまま保管しないでください。故障など思わぬトラブルの原因になります。
- 充電器のプラグを電池ユニットに挿入してからACアダプターをコンセントに差し込んで充電を開始すると、故障など思わぬトラブルの原因となりますので、おやめください。
- 充電中は、ライト本体および充電器に長時間ふれないでください。低温ヤケドをする恐れがあります。
- 振動のない平らなところで充電してください。充電中に振動を与えると、誤作動の原因になります。
- 充電器のプラグを充電コネクターから抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線する恐れがあります。
- 充電中はライト本体や充電器に布などをかぶせないでください。熱がこもり故障の原因になります。
- 使用直後は電池ユニット内部のバッテリーが発熱しており、正常に充電できません。常温まで下がってから充電を開始してください。

電源スイッチ



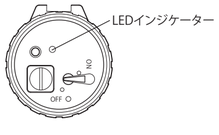
電源スイッチを「OFF」から「ON」へ動かすとライトが点灯します

電源スイッチを「ON」から「OFF」へ動かすとライトが消灯します

⚠注意

- 水中でご使用になる前に、必ず電源スイッチを操作し、ライトが点灯することを確認してください。

LEDインジケーター



【緑】→【オレンジ】→【赤】の3段階でバッテリー残量を表示します

⚠注意

- LEDインジケーターの表示が【赤】になると、約10分後にバッテリーがなくなり消灯しますのでご注意ください。

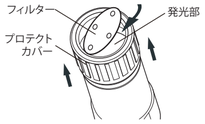
フィルターセット

付属のフィルターセットには3種類のフィルターが入っています。状況に応じてご使用ください。

【白色】	拡散フィルター：照射角を広げ、減光させる効果があります。
【黄色】	透視度の悪い海況下で、視認性を高める効果があります。
【オレンジ】	色温度変換フィルター：色温度を約5600Kまで下げる効果があります。

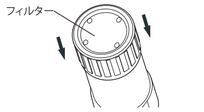
＜フィルターを取り付ける＞

1 発光部側のプロテクトカバーをずらし、発光部にフィルターをセットする



2 プロテクトカバーを完全に押し下げ、フィルターをプロテクトカバーで押さえる

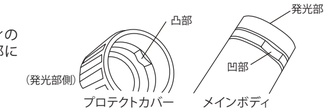
- フィルターの位置を調整してください。



プロテクトカバー

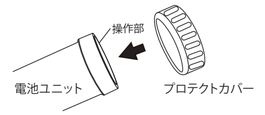
＜発光部側＞

内側の凸部（2ケ所）がメインボディの凹部（2ケ所）に合うように、発光部にかぶせて取り付ける

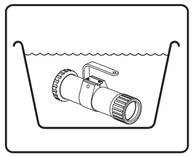


＜操作部側＞

右図の向きで操作部にかぶせて取り付ける



お手入れと保管上のご注意



- 薬品・化粧品、シンナーなどの石油系溶剤・台所用中性洗剤などは、変形や損傷の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
- ご使用になった後は、電池ユニットや充電コネクターキャップがゆるんでいないことを確認し、防水された状態で図のように充分に真水につけてから流水で洗ってください。可動部分は動かしながら洗ってください。
- 充分に真水につけなかったり流水で洗うだけでは塩分が残り、乾燥すると塩は結晶となり水に溶けにくくなります。製品に付着した塩の結晶は非常に取れにくく、浸水の原因になることもありますので、必ず真水に充分につけてください。
- 水洗いした後は、乾いたやわらかい布で水気をよく拭き取り、陰干しにして乾かしてください。
- 熱を発生する器具で強制的に乾燥させることは、変形や破損の原因となることがありますのでおやめください。
- 長期間ご使用にならないときは、高温・高湿、直射日光の当たる場所や、極寒になる場所を避けて保管してください。
- ナフタリンや樟脳の入った場所や、実験室のような薬品を扱う場所では、本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- ご使用になった後は、Oリングのメンテナンスをしてから保管してください。ご使用の前後に必ずOリングを点検し、早めの交換をおすすめします。
- 製品の性能を維持するために、お買い上げいただいてから2年間たちましたら、もしくは長期間の保管の後にお使いになる場合には、オーバーホールにお出しになることをおすすめします。（有料）

仕様

【電源】	充電式リチウムイオン電池 11.1V 5200mAh
【電球】	24W HID ランプ
【色温度】	約6500K
【照射角】	約 36°（拡散フィルター使用時：約90°）
【ルーメン】	1750 ルーメン
【電球寿命】	約1400時間
【最長連続照射時間】	約120分
【充電時間】	約7時間（完全放電時）
【耐水圧深度】	120m
【使用環境温度】	充電時：10℃～30℃ 使用時：0℃～40℃
【材質】	メインボディ・電池ユニット：耐腐蝕アルミニウム合金 操作パネル：ABS樹脂
【質量】	約1,550g（水中重量 約700g）
【最大寸法】	φ75（最大径）×2,500（奥行）mm
【同梱品】	メインボディ、電池ユニット、電池ユニットキャップ（電池ユニット装着済）、充電器、プロテクトカバー（製品装着済）、ハンドグリップ（メインボディ装着済）、ハンドストラップ、アームアダプター、固定ボルト、フィルターセット（3枚入り）、スペアOリング（電池ユニット用（大）×2、充電コネクターキャップ用（小）×2）、シリコングリス、収納バック、六角レンチ、取扱説明書（本書）

仕様および外観などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

SEA&SEA
http://www.seaandsea.co.jp
シーアンドシー・サンパック株式会社
〒332-0016　埼玉県川口市幸町3-2-20
TEL. 048-256-2251
カスタマーサービスセンター　TEL. 048-255-8512

0942-Z-01A
(2010年11月 現在)